

弘法さんかわら版

発行編集部

大塚耕平事務所

☎052-757-1955

Kouhei@oh-kouhei.org

★家康公縁(ゆかり)の寺

皆さん、こんにちは。夏真っ盛り
りの八月、暑い日が続きます。く
れぐれもご自愛ください。
今年のかかわら版は**知多八十八ヶ
所霊場**についてお伝えしています。
今月は二十番からスタートです。

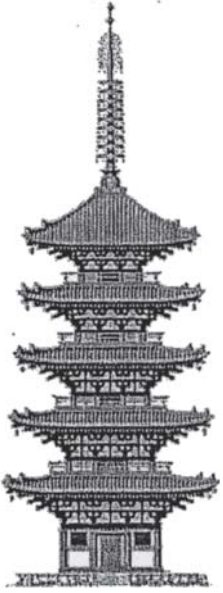
★手足弘法

十九番から西に〇・七キロメー
トル、二十番は**萬松山龍台院**。
戦国時代の一五七三年、当地の
土豪、吉田禎輔が堂宇を建立した
のが始まりです。

弘法堂南に立つ萬松稲荷は元々
横須賀町(現在の東海市)玉林齋
にありましたが、住職の夢に神様
が現れ「衆生済度のため龍台院に
祀ってほしい」との夢告。明治三
〇年に移されました。
弘法堂前に置かれている手足の
木型で患部を摩ると治ると信じら
れ、**手足弘法**と呼ばれています。

ご本尊 十一面観世音菩薩

ご詠歌 千歳ふる つるの林の 大
悲閣 えんぶだごんの 光り輝く



二十番から南下。知多半田駅を
横目に名鉄河和線に沿って二・一
キロメートル、二十一番は**天龍山
常楽寺**。
二十番より約百年前の一四八四
年、空観宗覚上人が応仁の乱の戦
没者供養のために発願、開創しま
した。

八世典空上人の母は家康公母(於
大の方)の妹、つまり上人は家康
公の従兄弟。そのため、家康公は
桶狭間の戦、本能寺の変、上洛時
の三度に亘って当寺を参拝。**家康
公縁の寺**であったことから、尾張
藩初代藩主徳川義直の庇護を受け
ました。

毎年三月二五日には知多半島各
地から宗門僧侶が集まり、法然上
人を偲ぶ御忌会が行われます。

ご本尊 阿弥陀如来

ご詠歌 常楽の彼岸にやがて到ら
まし 御名唱ふるは 報恩のため

★お八日(おはちいち)

二十一番からさらに三・七キロ
メートル南下。武豊平井畑交差点
を左折すると、二十二番、**御嶽山
大日寺**。
ご本尊大日如来は元々桓武天皇
勅願寺の御嶽山光照院に祀られて

いた
が、戦乱で堂宇
が焼失した際、難
を逃れるために大日池に沈められ
ました。約百年後、灌漑工事の際
に発見され、大日寺に奉安されま
した。

旧暦一月二十八日は「**お八日**」と
呼ばれる大日如来の縁日。現在で
は毎年三月第一日曜日に開かれて
います。

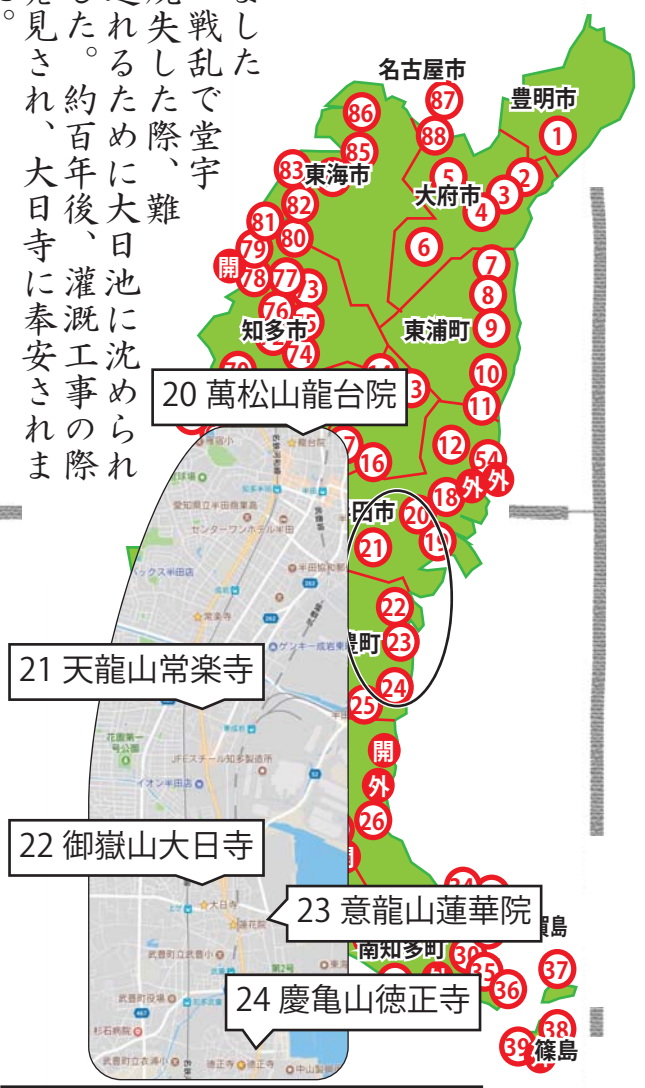
ご本尊 大日如来
ご詠歌 まんだら界 浴く照らす
御仏の 功德長尾の 大日の寺

★ヒジリ(聖)田

二十二番から〇・五キロメート
ル。前田交差点を右折、前方右手
に見えてくるのが二十三番、**意龍
山蓮華院**。
応仁の乱の戦乱に苦しむ村を案
じた修行僧が草庵を結んだのが始
まり。僧は農耕指導も行い、村人
から慕われ聖上人と呼ばれました。
以来、この辺りの地名は**ヒジリ田**
となりました。

昭和四十五年に火災に遭い、以
後、順次再建。現在の本堂は鮮や
かな色彩が目を引きます。

ご本尊 阿弥陀如来
ご詠歌 寺の名に 因む一連托生



知多四国八十八ヶ所霊場 Map

★義朝公供養

二十三番から一・六キロメート
ル。JR武豊駅を過ぎると左手に
現れるのが二十四番、**慶龜山徳正
寺**。
源義朝を討った長田忠致の末裔
が、一五一三年、**義朝公供養**のた
めに地蔵尊を祀ったのが始まりで
す。

ご本尊 大通智勝仏
ご詠歌 法の雨 降りかかる身の
徳正寺 道大足に 知らで行く人

★二十番台入り

さて、来月は**三開山**のひとり、
武田安兵衛行者を祀る葦航寺にも
立ち寄ります。乞ご期待。

